

水通信

第166号
2019年
3月28日
発行



「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

目次

☆【[巻頭言](#)】

- 味噌川ダム管理所長 稲木道代

☆【[中部管内水源情報](#)】

☆【[新着情報](#)】

[中部支社](#)

- 外来種の脅威を学ぶ「環境学習会」開催

[豊川用水](#)

- 水源を守りたい「宇連ダム」上流で間伐作業

[木曽川水系連絡導水路](#)

- 環境を守る「エコドライブ講習会」を開催

[愛知用水](#)

- 水路施設の理解を深める「愛知用水幹線水路の現地見学会」を開催
- 熱戦が期待「中日本レガッタ」in 愛知池

[木曽川用水](#)

- 「育成養成講座」で22名の認知症サポーター誕生

[岩屋ダム](#)

- 第20回岩屋ダム水源地域ビジョン推進協議会を開催
- 岩屋ダム周辺での夜桜&ライトアップ情報

[阿木川ダム](#)

- 第16回ココロうるおす水と緑と歴史のパティオ推進協議会を開催

[徳山ダム](#)

- シーズン到来！ゴールデンウィークは徳山ダムにお出かけになってはいかがですか？

[長良川河口堰](#)

- 長良川河口堰 3月2日に稚アユ初遡上を確認

[味噌川ダム](#)

- 天皇陛下在位30年記念ダムカード

[三重用水](#)

- きらら湖を駆け抜ける「第43回菰野町駅伝大会」に63チームが参加

☆【[イベントカレンダー](#)】

- 平成31年4月

☆【[編集後記](#)】

- 担当課 中部支社総務部経理管財課

巻頭言

【味噌川ダム管理所長 稲木道代】

「今年の木曾は暖かでした」。3回目の冬を木曾で過ごした感想です。

2月は最高・最低気温ともに、ここ2～3年の中では暖かかったようですが、冬の間、ずっと暖かかったわけではありません。しかし、なべて感想を言うと、そういうことになります。昨冬がとてとても寒かったことで、それと比べてそう思ったり、降雪が少なかったことで、雪かきをした回数も1～2回だったせいなのかもしれません。

昨夏の豪雨とは打って変わって、昨秋非洪水期に入ってから降雨が少なかったため、味噌川ダムの貯水位は洪水期制限水位より上がっていません。3月に入り、まとまった雨や、なごり雪が降っていますが、貯水量を大きく増やすには至っていません。しかも、雪解けも期待できない状況で、春渇水が心配されるところです。

そんな状況ですが、木曾には早くも春がやって来ました。木祖村の国道19号沿の福寿草は、例年より早く咲き出し、寒かった冬から、暖かい季節にかわるお知らせをしてくれています。

私も、この4月で異動することとなりました。木曾のよいところをたくさん感じさせていただき、木曾川上下流の結びつきをたくさん知りました。今後は、木曾の良いところを多くの人に知ってもらうことを心がけていきたいと思います。

水機構の各事務所は、4月から新たな面々で業務に取り組むこととなります。人が替わったことで足踏み状態にならないよう、しっかり取り組めるよう、機構職員一人一人が心がけていきます。

今後ともご理解とご協力のほど、どうぞよろしく願いいたします。

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける3月28日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曾川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の3月降雨量は平年を下回る状況（平年比31%～53%）となり、4ダム合計の貯水率は46%（平年比84%）と、平年を下回る貯水状況となっています。少雨に伴い河川流量が減少してきており、今後の河川流況等に注視していきます。

なお、牧尾ダム及び岩屋ダムでは、3月末に向けて主として発電による貯水池運用により貯水量が計画的に低下していきます。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの3月降雨量は、平年を下回る状況（平年比31%～41%）となり、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は48%（平年比56%）と平年を下回る貯水状況となっています。

少雨に伴う河川流況の悪化により、ダムからの利水補給を行っているため、今後の降雨、貯水状況に注視していきます。

中部管内各ダムにおける3月の降雨及び利水貯水率（3月28日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	48	31	53	40	31	41	40	71
利水貯水率 (平年比)	5.1 (35.9)	62.8 (73.1)	91.9 (96.0)	100 (100.1)	31.4 (38.6)	86.3 (95.6)	85.0 (92.2)	100 (100)

木曾川水系各ダムにおける積雪状況 単位：(cm)

	牧尾ダム (八海山地点)	味噌川ダム (ワサビ沢地点)	岩屋ダム (檜谷地点)	徳山ダム (塚地点)
(調査日) 積雪深	(3/18) 5	(3/24) 38	(3/28) 0	(3/25) 0
平均値	54	63	5	56

データ提供元：(岩屋ダム) 岐阜県高山土木事務所 (徳山ダム) 国土交通省
平均値：調査日同日又は該当する旬の近10ヶ年平均値

- ・中部支社管内の各ダム貯水状況等は、中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。
中部支社HP <http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「水源情報コーナー」

- ◆中部管内の水源状況（平日更新）<http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>

- ◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou29-1.html>

- ◆木曾川水系各ダムの積雪状況

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/tyosuijyoukyou.html>

新着情報

中部支社

- 外来種の脅威を学ぶ「環境学習会」開催

昨年末に名古屋市の繁華街に特定外来種であるアライグマが出没し、捕獲作戦が繰り広げられたことが、連日新聞やテレビ・ラジオを賑わせたことは記憶に新しいところですが、2月27日に開催された「環境学習会」では、環境において大きな問題のひとつになっている外来種について正しく理解しようと、愛知県の県政お届け講座を活用し、愛知県における外来種（移入種）問題についての講義を受けました。

説明のひとつとして取り上げられたオオキンケイギクは、キバナコスモスに似ていることから、人気を集めていますが、北アメリカ原産の特定外来種で、岐阜県の木曾川ではオオキンケイギク等の外来種を駆除したところ、カワラヨモギ、カワラマツバ、カワラサイコ等の河原に固有の在来種が回復したことから、在来植物の衰退の主要な原因の一つは、外来植物の侵入であることが示された。というデータもあるようです。

外来種を入れないことはもちろんですが、できることとして増やさない、拡げないことが重要であることを学びました。

この学習会は、管内事務所へWEB配信されました。



■ 24名の職員が参加した環境学習会

豊川用水総合事業部

- 水源を守りたい「宇連ダム」上流で間伐作業

2月17日（日）、宇連ダム上流にある智蔵院（新城市川合のお寺）所有林を豊橋市内の森林ボランティア「とよはしきこり隊」の皆さんと一緒に、間伐しました。

宇連ダムは、昭和33年に川合地区を中心とする地元の方々の協力のもとに建設され、現在も延々と豊川用水の水源として効用を発揮し、愛知県東三河から静岡県湖西市にかけて広い範囲の地域を潤しています。

水源林を健全に持続させるためには、水源地の人工林を管理し維持することが重要です。

豊川用水事業部は、この潤いへの感謝の気持ちから、平成20年度より、とよはしきこり隊と共に間伐支援をしており、今回で10回目の作業となりました。



■ 水源林を守るための間伐作業

当日は、時折吹く風が心地よく感じられるほどの季節外れの好天に恵まれ、昼食時に準備した豚汁も好評で、4時間に渡る間伐作業は無事に終了しました。

今後も健全に水源地を維持していくために支援を行って生きたいと考えています。

木曾川水系連絡導水路建設所

○ 環境を守る「エコドライブ講習会」を開催

環境マネジメントシステムの一環として、3月13日にインターネットの動画視聴によるエコドライブ講習会を実施しました。

車の発進にあたっては、5秒かけて20kmを目安にすることや、赤信号等で停止するときは、ブレーキを踏む前にアクセルを離し惰性で動かすことで、燃料消費を少なくする（フューエルカット）等について学びました。

公私ともに日頃からエコドライブを心がけて運転しているつもりですが、この講習会を通じて環境を守ることの大切さも再認識しました。



■ 動画視聴でエコドライブを学ぶ

愛知用水総合管理所

○ 水路施設の理解を深める「愛知用水幹線水路の現地見学会」を開催

2月21日、22日の2日間、中流管内点検業務現場（鳴豊 M サイホンほか）において、関係機関の方々を招いての「現地見学会」を開催しました。

この見学会は、リスクコミュニケーションの一環として、幹線水路機能診断調査現場を対象に、毎年実施しているものです。

今回は、2日間で合計25名が参加され、水路施設の状況等の理解を深められたようでした。



■ 盛況だった現地見学会

○ 熱戦が期待「中日本レガッタ」 in 愛知池

4月19日(金)～21日(日)の3日間、愛知池において第64回中日本レガッタが開催されます。

この大会は、愛知県ボート協会、中日新聞社が主催し、中学生から成年までの男女各クラスで行われる予定で、今年も熱戦が期待されます。

愛知池には、1周約7kmの周回道路があり、水と緑の豊かな地域の財産として、親しまれています。レガッタの観戦はもちろんのこと、散策、ウォーキング等、様々な楽しみ方がある愛知池に、ぜひお越しください。

※ 愛知用水ホームページから昨年の様子をご覧ください。

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e%28tayori%29/20180425\(nakanihonnregatta\)/01.html](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e%28tayori%29/20180425(nakanihonnregatta)/01.html)

木曾川用水総合管理所

○ 「育成養成講座」で22名の認知症サポーター誕生

高齢化社会が進行し、認知症が珍しくなくなった今、同じ地域に暮らす人々、団体のサポートが必要となってきています。多くの現場事務所を有している水資源機構は、工事、調査、管理業務等で屋外に出る機会が多いことから、認知症の人のサポートは社会や地域への貢献につながるとの考えから、「認知症サポーター」の育成に取り組んでいます。

木曾川用水総合管理所では、3月13日（水）に地元の稲沢市役所明治・千代田地域包括支援センターの職員2名を講師として招き、認知症の基礎知識についての講義を受けました。

講座では、高齢者を見かけたときの寸劇もあり、その対応方法についてグループ討議を行うことで、年齢や立場によつての考え方が違うことがわかるなど、より理解が深まりました。

認知症への対応の心得として大切なことは、①驚かせない、②急がせない、③自尊心を傷つけない、という3つのないです。皆さんの中には、自身の職場で講座をすでに受けた方もいると思いますが、この「3つのない」を頭の片隅においていただけたらと思います。

木曾川用水でもこの講座で、22名の「認知症サポーター」が誕生しました。これからは自身の認知機能の低下を予防するとともに、認知症や高齢者で困っている人達と助け合い、地域の一員として長く活動していきたいと考えています。



■ 講座で認知症サポーターが22名誕生



■ 認知症サポーターの証オレンジリング

岩屋ダム管理所

○ 第20回岩屋ダム水源地域ビジョン推進協議会を開催

2月15日（金）岩屋ダム管理所において、岩屋ダム水源地域ビジョン推進協議会を開催しました。この協議会は、水源地域の自治体、関係団体をメンバーに、岩屋ダム水源地域の活性化についての取組を推進することを目的に毎年度開催されているものです。

平成30年度の事業報告では、湖面を利用した「東山峡金山湖カヤックツアー」の実績、カワウの飛来調査の結果が紹介されました。また、関東の下久保ダムのイベントを事例とした『ダムイベントの継続には何が必要か』のプレゼンテーションを通して、今後の地域活性化イベントについての意見交換が行われました。



■ 水源地の活性化の意見交換がなされた

○ 岩屋ダム周辺での夜桜&ライトアップ情報

岩屋ダムのある下呂市金山町では、各所で桜の開花に合わせたライトアップが行われます。金山町でしか見られない夜桜の景観を堪能してみたいはいかがでしょうか。

①八坂湖畔桜

岩屋ダム下流の馬瀬川第二ダム、八坂地区にある約400メートルにわたる桜並木。夜のライトアップ時は、水面に映る姿が幻想的です。

- ・開催場所：金山町八坂
- ・開催期間：平成31年4月1日（月）～14日（日）
- ・開催時間：18:30～21:30

②大船渡ダムの桜並木

- ・開催場所：金山町大船渡 大船渡ダム周辺
- ・開催期間：平成31年4月1日（月）から7日（日）
- ・開催時間：18:30～21:30

③袋坂峠の嶽見桜

- ・開催場所：金山町菅田 袋坂峠 嶽見桜周辺
- ・開催期間：平成31年4月13日（土）、14日（日）または20日（土）、21日（日）
- ・開催時間：18:00～21:30

*岩屋ダム周辺での各種イベント情報はこちらをご覧ください

http://www.city.gero.lg.jp/kankou/node_7779/node_29742/node_29764/node_37165

阿木川ダム管理所

○ 第16回ココロうるおす水と緑と歴史のパティオ推進協議会を開催

2月25日（月）、ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図り、流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を目的とした「ココロうるおす水と緑と歴史のパティオ推進協議会」が開催されました。

協議会では、水源地域住民代表、関係団体等、水源地域自治体及び関係行政機関にご出席いただき、水源地域が共同して、地域の活性化を目指していくことについて確認しました。また、平成30年度に行ったダムの有効利用、地域の環境保全や観光活性化の活動と平成31年度の具体的な活動計画を協議しました。



■地域の活性化が話し合われた協議会

○ 阿木川ダム周辺一般利用施設の安全点検を実施しました

暖冬の影響を受け、今年の桜の開花は例年より早い、と予想されています。必ず見に行くという花見の場所がありますか？

阿木川ダム周辺は知る人ぞ知る花見の人気スポット。今年も多くの方が見学されることを見込み、解放施設を安全に利用していただくため、桜の開花時期前の3月5日（火）に、

恵那市、中津川市及び阿木川ダム管理所が合同で安全点検を実施しました。これからも訪れた人の思い出が楽しいものになるよう安全点検はもちろんのこと日頃の確認も努めていきたいと思ひます。



■開花を前に路面の安全確認をする職員

徳山ダム管理所

○ シーズン到来！ゴールデンウィークは徳山ダムにお出かけになってはいかがでしょうか？

3月に入り、冷たい北風と暖かい南風が交互に吹いてきて、日差しもぬくもりを感じるようになり、寒かった冬もようやく終わろうとしています。

この冬は、例年になく積雪が少なく、平成20年に管理を開始して以来、最低を記録し、雪に覆われたダムを目にしないうまま春を迎えようとしています。

徳山ダム周辺では、4月下旬頃から美しい新緑の季節が到来します。今年のゴールデンウィークは10連休となりますが、もしまだ計画がたっていないのであれば、近くても美しい自然を堪能できる「ダム巡り」などはいかがでしょうか。

徳山ダムでは、地元の揖斐川町や旅行会社と連携してインフラツーリズムや洪水吐きからの点検放流などダムを身近に体験できるイベントが展開されます。この機会をお見逃しなく。

◆インフラツーリズム

新緑の徳山ダム堤体登坂ツアー（旅行会社 クラブツーリズム）

5月13日（月）、5月18日（土）

※ツアーについて詳細は、クラブツーリズムホームページで検索下さい。

◆洪水吐きからの点検放流（徳山ダム観光放流）

5月3日（祝）、5月4日（土） 午前10時から午後3時 30分毎5分間放流

※当日は、揖斐川町が運行するシャトルバスで徳山ダムへお越し下さい。



■ダム堤体を見上げる参加者



■思い出になるはず？堤体登り

【写真上】昨年5月のインフラツーリズム（徳山ダム堤体登坂）の様子

ダム周辺でのイベントやツアーに関する情報は、国土交通省ホームページ（ダムを見に行こう）でも紹介されています。

http://www.mlit.go.jp/river/dam/dam_tourism.html

長良川河口堰管理所

○ 長良川河口堰 3月2日に稚アユ初遡上を確認

河口堰では、左岸呼び水式魚道に設けられた魚道観察室において、毎年継続的に稚アユの初遡上確認調査を実施しています。

今年は、3月2日（土）に、体長6cm程度の稚アユの初遡上を確認しました。

この記録は、過去15年間では平成25年と並んで最も遅い時期となりました。

昨年は、2月16日に初遡上を確認されてから6月末までに左岸呼び水式魚道陸側部で約85万尾の稚アユの遡上を確認しました。

今年もそれ以上の遡上を願う限りです。



■3月2日に確認されたアユ初遡上

例年、稚アユ遡上のピークは4月下旬から5月中旬頃となります。この機会に、命の神秘が感じられる長良川河口堰の魚道観察室で稚アユの遡上を観察されてはいかがでしょうか。

長良川河口堰のホームページでは、以下がご覧いただけます。

【魚道のライブ映像】 http://www.water.go.jp/chubu/nagara/13_live/index.html

【初遡上の動画】 http://www.water.go.jp/chubu/nagara/15_sojou/index.html

味噌川ダム管理所

○ 天皇陛下在位30年記念ダムカード

味噌川ダム管理所では、味噌川ダムをより知っていただくため、「ダムカード」を作成し、ダムを訪問いただいた方に無料で配布しております。

この度、天皇陛下御在位三十年を記念して、特殊デザインの記念ダムカードを配布いたします。デザインは、天皇陛下が神事のときにお召しになる帛（はく）の御衣の白を基調としています。



■カードおもて面

■カードうら面

配布ダム：味噌川ダム（木曾水系木曾川）

配布期間：平成31年2月24日（日）から5月31日（金）まで

配布日時：9：00～17：00（土・日・祝日を含む）

配布場所：味噌川ダム管理所

三重用水管理所

○ きらら湖を駆け抜ける「第43回菰野町駅伝大会」に63チームが参加

3月3日（日）菰野町体育協会主催の第43回菰野町駅伝大会が、三重用水の菰野調整池（きらら湖）にて開催されました。

当日は、心配された雨も何とか持ちこたえ、曇ってはいたものの風もなく絶好の駅伝日和となり、一般男子、一般女子、中学男子、中学女子の部に分かれた計63チームが健脚を競い合いました。

菰野町駅伝大会は、以前は、菰野町内の一般道で開催されていましたが、平成21年から三重用水の菰野調整池（きらら湖）をコースとして提供するようになり、菰野調整池の全周が見える1周約2.3kmの周回コースを7人のタスキでつなぎました。

当管理所からも木曾川用水総合管理所、長良川河口堰管理所、琵琶湖開発総合管理所の協力を得て「みずしげん」チームを編成し、大会を大いに盛り上げました。



■63チームの緊張が伝わるスタート前

イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【平成31年4月】

日	曜	機構イベント	地域のイベント
1	月		・八坂湖畔桜ライトアップ(下呂市)～14日 ・大船渡ダムの桜並木ライトアップ(下呂市)～7日
19	金		・第64回中日本レガッタ(愛知県東郷町)～21日
25	木	「水通信」配信予定	・薩摩義士春季顕彰会(海津市)

編集後記

【中部支社総務部経理管財課】

暑さ寒さも彼岸まで、の言葉通り、春分の日を境に、寒さが和らいで、だんだんと日が長くなり、季節の移り変わりが感じられるようになりました。

今年の桜の予想開花日は全国的に平年よりも早い予想です。本格的な春の訪れを迎え、暖かい日差しに包まれ、春に芽吹く花には生命の息吹を感じます。

平成30年度もあと数日を残すのみとなり、仕事の総仕上げに加え、人事異動などもあり、書類や不要物の整理等により、排出する廃棄物の量が普段より多くなるのではないのでしょうか。

慌ただしい時期ですが、環境循環型社会形成のため、不要物として処分する際には、「3R」について、気を配っていただければと思います。



今月の水通信はいかがでしたでしょうか。

「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。
mailto:chubu_water@water.go.jp

『第167号は、4月下旬に発行する予定です。』

次年度より偶数月の発行となります。隔月発行でさらに内容を充実させてお届けします。

☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/>
豊川用水総合事業部：<http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>
木曾川水系連絡導水路建設所：<http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/>
愛知用水総合管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>
木曾川用水総合管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/>
岩屋ダム管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/>
阿木川ダム管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/>
徳山ダム管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/>
長良川河口堰管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/nagara/>
味噌川ダム管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/>
三重用水管理所：<http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/>

発行者：水資源機構中部支社